

# 無料公開Webinar

対面併用  
日英露同時通訳対応

## 資源で繋ぐ中央アジアと日本

—資源・エネルギー系SATREPS事業を通じた学術交流と社会実装—

2025年3月10日（月）  
13:30-16:00

### プログラム内容

- 13:30-13:35 開会挨拶  
13:35-13:45 基調講演  
石塚恵（外務省中央アジアコーカサス室長）  
13:45-13:55 SATREPSについて  
田端千夏（JST 国際部）  
13:55-14:25 iTAG-SATREPS（秋田大学・タジキスタン科学アカデミー-CIDSNT）  
タジキスタンにおける地中熱の活用  
14:25-14:55 H<sub>2</sub>UZ（九州大学・ウズベク・日本青年技術革新センター）  
ウズベキスタンにおける水素製造  
14:55-15:05 休憩  
15:05-15:35 KNIGHT（北海道大学・ナザルバエフ大学）  
持続可能な鉱山開発技術（スマートマイニング+）  
15:35-15:50 意見交換・質疑応答  
15:50-16:00 閉会挨拶  
松田博幸（JICA資源エネルギー部第1チーム課長）

モデレーター：

近藤重人・日本エネルギー経済研究所中東研究センター主任研究員

主催：iTAG-SATREPS（秋田大学）

共催：（一財）日本エネルギー経済研究所中東研究センター

協力：科学技術振興機構（JST）、国際協力機構（JICA）

後援：秋田大学国際資源学研究所／秋田大学グローバルリソース研究機構（RIGRe）



地中熱を利用による脱炭素型熱エネルギー供給システムの構築（2021-2027）

iTAG-SATREPS

ウズベキスタンの地域特性に配慮したカーボンニュートラル社会実現のための効率的・革新的グリーン／ブルー水素製造技術開発プロジェクト（2023-2029）



スマートマイニング+による環境破壊を引き起こさない持続可能な環境調和的鉱山開発システムの構築（2024-2030）

脱炭素社会実現のための資源供給地として中央アジアは注目を集めています。

その中央アジアでは、現在、日本の科学技術外交の一つであるJST/JICA「地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム（SATREPS）」の5事業が展開されています。

今回は、タジキスタン、ウズベキスタン、カザフスタンで秋田大学、九州大学、北海道大学が実施している資源・エネルギー系のSATREPS3事業を通じて、中央アジアと日本関係の現状と今後について、現地の研究者の報告も交えて議論していきます。

### 申込先

先着30名まで、対面参加可能

ご希望の方は3月5日（水）迄。右記URLからフォームに記入してお申し込みください。申込人数が30人に達した時点でフォームの公開を停止させていただきます。



対面参加用

対面参加会場：

日本エネルギー経済研究所11階会議室Room1  
東京都中央区勝どき1-13-1 イヌイビル・カチドキ

ウェビナー申し込み



2025年3月7日（金）13:00迄  
申し込み後にWebinarのリンクをお送りします

問合せ先：iTAG-SATREPS事務局（メールアドレス）

itag-stareps★gipc.akita-u.ac.jp

★マークを@に変えてお送りください。